

山内支えあいたい通信

令和4年3月15日 第5号 発行/さんない生活支えあいたい

新型コロナウイルス感染症の影響を受け2年が経ち、様々な制限がある中ではありますが、私たち“さんない生活支えあいたい”では、地域の支えあいを絶やさないために活動していきます。

「さんない生活支えあいたい」構成員

地域支えあい推進員 高橋 弘子(茂竹)	地域支えあい推進員 高橋 志保子(平石)	(南相野々2区) 土場 祐子	(下平野沢2班) 高橋 良一	(吉谷地) 土谷 久男
(上小松川) 高橋 秋子	(下黒沢) 鎌田 悦子	(新処) 高橋 勲	(下南郷) 得山 清	(三又) 高橋 幸村

山内つどいの場 ～利用希望者を募集します～

「地域のみながつどい、楽しい時間を過ごすことが元気の源になる」との考えのもと、参加しやすい居場所として令和2年3月から実施する予定だった「山内つどいの場」ですが、新型コロナウイルスの影響で開催できず、現在に至っています。

感染症の影響で当初予定していた定期的な開催は難しいため、南郷(夢)温泉共林荘さんと相談し“山内つどいの場お試し開催”を検討しています。開催にあたり利用希望者を募集いたしますので、友人同士で誘い合って是非お申し込みください。

春頃の開催を予定していますが、開催が決まり次第に申込者へ直接ご案内いたします。

○対象者 山内地域の方ならどなたでもお申し込みいただけます

○会場 南郷(夢)温泉 共林荘

○開催日 令和4年の春頃(5月～6月あたり)

○送迎 自宅付近までバスを運行します

○その他 開催時間や利用料金などは、開催が決まり次第に申込者へご連絡します

○申し込み 電話により下記までお申し込みください

(お名前と住所、電話番号を教えてください)



【さんない生活支えあいたい事務局】

電話：53-3009 (山内福祉センター内)

相野々地区：長寿を喜ぶ親睦交流会

新型コロナウイルス感染防止のため3年連続で敬老会が中止となりましたが、楽しみにしている方が多くいることを受け、相野々地区独自で交流会を企画しました。

市内で感染者が出たら中止にすることを前提としていたため、当日までは不安でしたが、9月28日に山内体育館で無事に開催することができました。また足腰に不安のある方が多くいるためどれほど参加していただけるか心配していましたが、予想を超える44名の方々に参加いただき、体操や漫談等を楽しんでいただきました。

相野々区長の小野則夫さんは「この2年地域活動を自粛せざるを得ない中での開催でしたが、多くの方が喜んでくれたので良かったです。全体でできるよになればもちろん良いですが、区独自でも更に工夫を重ねながら計画実施できる方策を練り、懇親会までできるようになればと思います。また、区の老人クラブや婦人会組織の会員減少、グラウンドゴルフ等での参加者の固定化、リーダー不足等の人材的な課題や気軽に集まれる場所が無いという問題解決に向け取り組みたいです。」と仰っていました。

【支えあいたい構成員：相野々地区 土場 祐子】



小松川地区：♪歌声たからか♪ 音楽教室

11月に音楽療法士の日沼郁子先生を招いて、地区の会館で音楽教室を開催しました。「ふるさと」や「夕焼け小焼け」などの歌に合わせてベルを鳴らしての演奏や簡単な手遊びなど、日沼先生が趣向を凝らして、楽しく脳を活性化させながら歌えるようにして下さいのおかげで心も体も解放され、皆で歌う心地よさを存分に味わうことができました。

この活動はコミュニティ活性化事業を活用して開催していますが、昨年度は屋内外でのグラウンドゴルフ大会や、地区会館での料理講習会&ゲーム大会を行いました。

毎回15名ほどの参加者が集まり、体を動かしながら交流し、たくさん笑ってとても楽しい集まりになっています。

企画した坂本正子さんは「これからもできるだけ地区の皆さんの声を聞いて相談し合いながら、いろいろな人たちが集まる機会を作っていければと思っています。」と仰っておりました。

【支えあいたい構成員：小松川地区 高橋 秋子】



さんない生活支えあいたいではより多くの「集い」の事例を探しています。「2～3人ほどで時折立ち話をしている」「友達同士で散歩をしている」など、日頃の何気ない交流でも大歓迎です。ぜひ下記連絡先へ情報をお寄せください！！

【連絡先】 さんない生活支えあいたい事務局 (山内福祉センター) 53-3009
山内地域局 市民サービス課 53-2933